

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
大分駅周辺地区

平成22年2月

大分県大分市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	駅の乗降客数	人/日	33,846	34,977	33,680	確定 見込み ●	△	あり なし ●	34,303	H 21年 9月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業による基盤整備の進捗が鉄道利用の促進、乗降客数の増加につながったが、「大分駅付近連続立体交差事業」が大幅に遅れたことが、乗降客数の伸び悩みにつながった。
指標2	居住者数	人	19,800	20,700	21,249	確定 見込み ●	○	あり なし	21,006	H 21年 4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業等の基盤整備推進により土地利用促進が図られ、居住者数が増加している。
指標3	地区来街者数	人/年	3,127,147	3,300,000	3,110,778	確定 見込み ●	×	あり なし ●	3,255,572	H 21年 11月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区周辺に分布する歴史的・文化的資源のPRが地域の知名度向上につながり地区来街者が増加した。
指標4	まちづくりイベント等の開催数	回	0	16	19	確定 見込み ●	○	あり なし	40	H 21年 4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歴史的・文化的資源のサインや展示施設の整備が地域の関心を高めイベントの開催増加につながった。
指標5	生活利便施設の床面積	m <sup>2</sup>	0	2,000	3,294	確定 見込み ●	○	あり なし	3,794	H 21年 4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	基盤整備の実施に伴い、駅利用者や居住者が増加することから、出店の魅力が向上し、生活利便施設の面積増加につながった。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	区画整理地区内の新築戸数	戸/年	80	/	126	確定 見込み ●	/	/	147	H 21年 4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業等の基盤整備推進により、生活環境の向上や地域のイメージアップが図られ、新築戸数が増加している。
その他の数値指標2	駅周辺部の歩行者数	人	49,474	/	68,844	確定 見込み ●	/	/	49,776	H 20年 11月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歩行者調査は2年に1回行っていきますので、交付期間内での数値は、H18年度のみであった。この数値と従前値より見込み値を推計したために値が過大となった。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	交付以前の駅周辺歩行者数は減少傾向であったのに対し、交付開始後のH18年度は58361人で大きく改善した。H20年度の確定値は前年度より減少したが、交付前のH16の従前地より少しいたことが増加していることから、事業による賑わい創出の効果は発現したことにより減少抑制ができたと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	人にやさしい魅力ある都市空間の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募型プロポーザルにより複合文化交流施設整備に伴う事業者の決定。</li> <li>ポケットパークの整備。</li> <li>公共施設案内及び通り名称のサイン設置。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複合文化交流施設の整備の方向性が明確になった。</li> <li>来訪者に対する適切な案内と憩い・休憩スペースの確保ができるようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報文化新都心の核となる複合文化交流施設の確実な整備促進が求められている。</li> <li>中心部の更なる魅力回復が求められている。</li> </ul>
	安全で快適な居住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>大分駅南土地区画整理事業の実施。</li> <li>公園や緑地等の居住環境の向上に資する都市施設の整備。</li> <li>複合文化交流施設に防災倉庫を計画。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>居住環境の整備が進み、住居者数の増加につながっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市居住促進に向けた更なる質の向上が必要である。</li> </ul>
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	中心市街地の南北一体化による都市機能の充実と賑わいの創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>街路整備事業の実施。</li> <li>まちなか出店サポート事業の実施。</li> <li>駐輪場の設置。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街路整備事業等により中心部の交通円滑化が推進された。</li> <li>中心部への出店意欲増加に貢献した。</li> <li>駐輪場整備により公共の場所における自転車等の放置を防止する効果がみられた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地の骨格となる都心南北軸の形成が必要である。</li> </ul>

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
都心南北軸トータルデザインの策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>都心南北軸を周辺の民有空間も含めたトータルデザインとして整備するにあたり、行政を中心として、幅広い知識と経験を持ったデザインアドバイザーの力を借りながら、市民の意見・意向を調査し、賑わいの創出と人にやさしい魅力ある都市空間としての整備に繋げる。</li> </ul>	平成22年度以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>デザインアドバイザーの選定や市民意見の反映。</li> </ul>